

## 防音対策



外からの騒音を防ぎたい…

音を通しにくい**窓ガラス**で、しっかり**防音**！

窓ガラスは、外部に面した最も薄い素材であり、かつ振動しやすいため、騒音の最も大きな入口なのです。したがって、窓の防音対策には、なるべく厚いガラスを選び、気密性の高いフレームと組み合わせるのが基本となります。旭硝子の「View Lite 防音」は、防音構造を備えた旭硝子オリジナルペヤグラス〈マイミュート®〉に、気密性の高い旭硝子オリジナルフレーム〈ビューライト® FSW〉を組み合わせ、窓として**-35dB**という高い遮音性能をもっています。

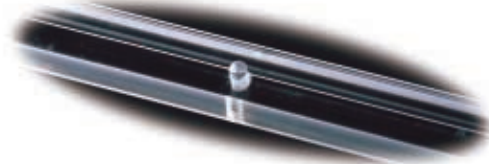
防ぎたい音の種類に合わせてガラスを選ぶのがポイントです。

## 「View Lite 防音」防音ガラスの秘密

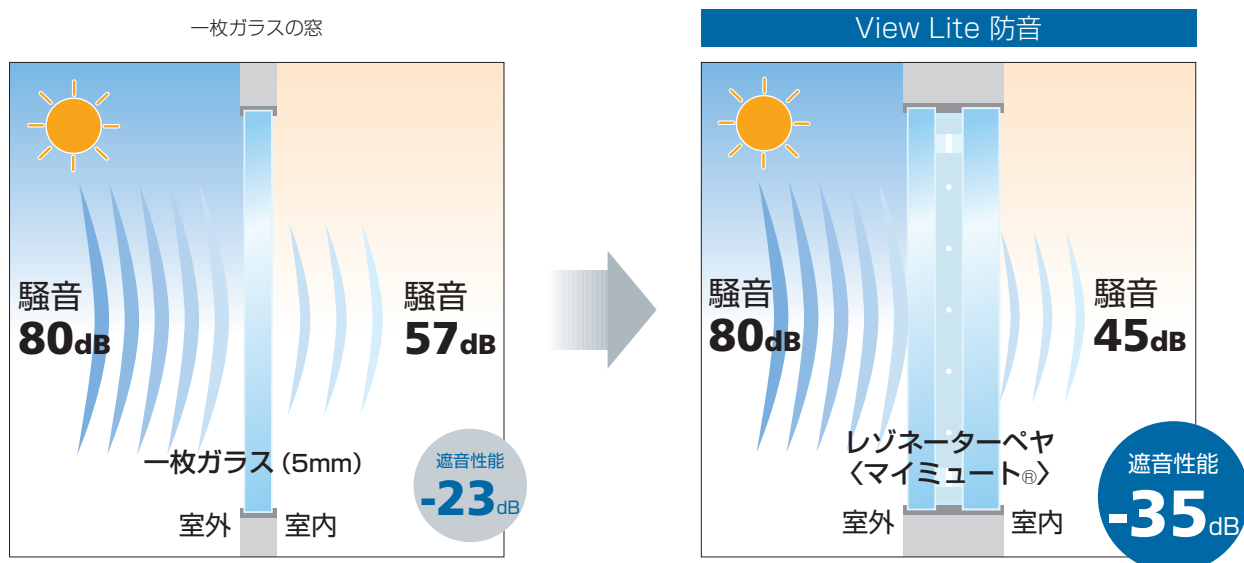


その答えは…世界初の防音新構造「レゾネーター」搭載  
〈マイミュート®〉

コンサートホールの壁に孔が空いていたり、能楽堂の床に壺（かめ）が敷きつめられていたりするのをご存知ですか？これらは、部屋の音響を整えるためのもので、「ヘルムホルツ共鳴器」の原理を応用しています。防音ガラス〈マイミュート®〉に搭載の防音新構造「レゾネーター」も同じ原理を活用しています。空気層に設置されたパー材に孔があけられていて、この孔の周りの空気層に生まれる「壺（つぼ）効果」を利用してペヤグラスの共鳴透過現象を防いでいます。まさに、原理は「ヘルムホルツ共鳴器」。眼に見える世界初の防音構造「レゾネーター」はこうして生まれました。



## ■ 遮音比較



## 【ご注意】

- ・ 取り付ける建物自体の遮音性が低い場合は、この性能が十分に発揮できない場合があります。  
(換気口・通気口や振動など窓以外からの音の侵入がある場合等)
- ・ 掲載している性能値は、建材試験センターで測定したデータであり、保証値ではありません。
- ・ 〈マイミュート®〉はガラス総厚が23ミリあります。〈ビューライト® FSW〉以外のフレームでは、装着できない場合がありますのでご注意ください。